医療情報部

医療情報部長
情報システム管理室室長
診療情報管理室室長
高度がん治療センター
がん登録・情報部長
臨床研究センター
政策医療企画研究部
情報化推進研究室室長
北岡　有喜

専門医資格等　京都大学博士（医学）
同志社大学博士（政策科学）
社会医学系専門医協会　専門医・指導医
日本産科婦人科学会　専門医・指導医
日本専門医機構　産婦人科専門医
臨床研修指導医
九州大学医学部　非常勤講師
京都情報大学院大学　客員教授
医学研究所北野病院　第11研究部長(客員)
総務省　地域情報化アドバイザー
地方公共団体情報システム機構経営審議委員会　委員
独立行政法人情報処理推進機構
　「先進的IoTプロジェクト支援事業」メンター
ITコンソーシアム京都　医療情報化部会　部会長
都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会
　がん登録部会委員・データ利用審査委員会委員
京都府がん医療戦略推進会議
　院内がん登録部会　部会長
国立病院等総合情報ネットワーク研究会　副会長

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

	氏　　名	専門医資格等
診療情報管理室　室員	秋好　香織	診療情報管理士・院内がん登録実務初級者
診療情報管理室　室員	前田　夕子	診療情報管理士・院内がん登録実務中級者・医療情報技師・情報セキュリティマネジメント試験合格者.
診療情報管理室　室員	口村　恭子	診療情報管理士・院内がん登録実務中級者
診療情報管理室　室員	三崎　晴美	診療情報管理士
スペシャル医療クラーク	長谷川 紗世	内分泌代謝センター担当
スペシャル医療クラーク	宮田　朋代	泌尿器科担当
スペシャル医療クラーク	赤井　樹理	外科担当・院内がん登録実務初級者・日本癌治療学会認定データマネージャー・JCOG臨床試験セミナー入門編修了
スペシャル医療クラーク	西田 千賀子	産婦人科・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	甲田　実樹	呼吸器内科担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	柴田　暢子	形成外科担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	西山　望実	循環器内科担当
スペシャル医療クラーク	中村　繭子	消化器内科・内視鏡センター担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	村上　雅代	救命センター担当
スペシャル医療クラーク	小川　文代	呼吸器外科担当・管理栄養士
スペシャル医療クラーク	森園　郁子	脳神経センター担当
スペシャル医療クラーク	中尾　真理	腎臓内科担当
スペシャル医療クラーク	加藤 由美子	緩和ケア科担当

スペシャル医療クラーク	南野　和代	整形外科担当・院長室
スペシャル医療クラーク	田中　直美	心臓外科担当
スペシャル医療クラーク	黒田　果奈	脳神経センター担当
スペシャル医療クラーク	山崎　真理子	眼科担当
スペシャル医療クラーク	細川　真莉奈	麻酔科担当
スペシャル医療クラーク	川口　裕希子	消化器内科・内視鏡センター担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	金本　知恵	皮膚科担当
スペシャル医療クラーク	牧原　麻理子	糖尿病センター
スペシャル医療クラーク	増野　加奈子	呼吸器内科担当
スペシャル医療クラーク	久保田　明美	小児科担当
スペシャル医療クラーク	岸本　泰子	歯科口腔外科担当
スペシャル医療クラーク	水島　有樹子	整形外科担当
医療クラーク	戸田　由美子	事務助手（手術室担当）
医師事務作業補助者	畑中　優希	消化器内科担当
医師事務作業補助者	土谷　美鈴	泌尿器科担当
情報システム管理室　室員	園田　淳	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	太田　佳子	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	村岡　大督	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	濵﨑　詩織	運用管理職員（委託）
非常勤システムエンジニア	日下　寛治	システムエンジニア
流動研究員	滝川　裕介	システムエンジニア・情報セキュリティマネジメント試験合格者・医療情報技師
研究員	湊　拓巳	臨床工学技士
研究員	小川　麻理	日医認定ITインストラクター・情報処理士
研究員	横田　健吾	システムエンジニア・情報セキュリティマネジメント試験合格者
研究員	松島　大介	システムエンジニア・データベーススペシャリスト・情報セキュリティスペシャリスト・ソフトウェア開発技術者
研究員	小森　由宗	システムエンジニア
研究員	小森　谷祥明	システムエンジニア

□ 診療科の特徴

1. 京都医療センター医療情報部は、独立行政法人化以前の2003年7月に国立病院としては初めて設置が認可された医療情報部です。
2. 医師と情報システムエンジニアの資格を持つ人材が部長を担当しており、ベンダーに依存することなく、医療現場のニーズにマッチした情報システムの要件定義や開発・導入・構築を迅速かつ適価で行っています。
3. 京都府・京都市が設置した情報基盤協議会である「ITコンソーシアム京都」医療情報化部会と連携し、「ポケットカルテ」などの二次医療圏を包括する地域医療連携基盤の企画・設計・開発・構築・運用・整備なども行っています。
4. 情報システムや診療記録管理だけでなく、診療諸記録作成の専門職として「スペシャル医療クラーク」を独自に育成し各診療科に配置することで、医師・看護師などの専門職が専門業務に集中出来る環境を構築すると共に、診療諸記録の質の向上ならびに診療の質の向上に努めています。

□ 診療（業務）内容

医療情報部は3部署で構成されています。各部署の名称と主な業務内容は以下の通りです。

1．病院情報システム管理室
病院情報システム（電子カルテシステム）の開発・構築・運用・整備および将来計画に関すること

2．診療情報管理室
診療諸記録及び診療情報の管理・調査・研究およびがん登録に関すること

3．診療支援チーム
スペシャル医療クラークを独自に育成し、各診療科などに配置することで、医師など専門職の事務作業を軽減すると共に、診療諸記録の精度向上や処理を迅速化すること

また、研究業務は臨床研究センター情報化推進研究室と一体化し、医療情報の研究、教育及び利用、病院の運営及び診療の管理に係る情報化などの研究開発を行っています。

□ 活動実績

2020年度

1．情報管理教育研修　2回開催
2．医療情報委員会　12回開催
3．医療情報小委員会　45回開催
4．医療情報セミナー　1回開催
5．「地域ICT利活用広域連携事業」地域共通診察券運営協議会　6回開催
6．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会　4回開催
7．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会　登録実務WG　4回開催
8．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会研修会　4回開催
9．京都府院内がん登録セミナー　1回開催
10. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会ーがん登録部会　1回参加
11. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会「データ利用審査員会」　5回参加
12. 京都医療センター「スペシャル医療クラーク（SMC）育成コース」を1クール開催

□ 公務・地域医療連携・広報活動

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会　第1回がん登録部会，WEB開催，2020年6月16日
第104回（2020年度第1回）地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか，京都医療センター，2020年6月18日
院内がん登録部会，WEB開催，2020年6月11日
院内がん登録実務WG，WEB開催，2020年6月11日
院内がん登録部会研修会，WEB開催，2020年6月11日
地方公共団体情報システム機構 第27回経営審議委員会，地方公共団体情報システム機構web会議室，2020年6月22日
院内がん登録部会，WEB開催，2020年8月20日
院内がん登録実務WG，WEB開催，2020年8月20日
院内がん登録部会研修会，WEB開催，2020年8月20日
第105回（2020年度第2回）地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか，京都医療センター，2020年8月24日
第106回（2020年度第3回）地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか，京都医療センター，2020年10月16日

（第9回）院内がん登録セミナー 2020京都，WEB開催，2020年11月28日,29日
第107回（2020年度第4回）地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター，2020年12月10日
情報セキュリティセミナー「情報セキュリティ　10大脅威とその対策」北岡有喜ほか、京都医療センター ,2020年12月10日
院内がん登録部会，WEB開催，2020年12月10日
院内がん登録実務WG，WEB開催，2020年12月10日
院内がん登録部会研修会，WEB開催，2020年12月10日
令和2年度がん戦略推進会議研修部会，WEB開催，2020年12月25日
スペシャル医療クラーク育成コース/京都府病院協会医師事務作業補助者スキルアップ研修　北岡有喜ほか, 京都医療センター，2020年10月1日～ 2020年12月28日
第108回（2020年度第5回）地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター，2021年2月18日
院内がん登録部会，WEB開催，2021年2月25日
院内がん登録実務WG，WEB開催，2021年2月25日
院内がん登録部会研修会，WEB開催，2021年2月25日
地方公共団体情報システム機構 第29回経営審議委員会, 地方公共団体情報システム機構 会議室，2021年3月19日

□ 学会活動報告（学会・研究発表など）

演者・演題・学会名
北岡　有喜, 中国国家中医薬管理局「病院のトップマネジメント」訪日研修.患者と医療者のための医療情報システムの概要,一般財団法人日本国際協力センター，2019年1月24日; 京都
北岡　有喜，ICT/IoTを利活用した医療分野における働き方改革：PHRと連動したスマートグラスによる体外循環技術の継承と安全性向上に関する研究開発, 田附興風会医学研究所第92回研究所セミナー，2019年5月15日; 大阪
湊　拓巳, スマートグラスを利活用した人工心肺業務支援による働き方改革の試み, 第29回日本臨床工学会, 2019年5月18日; 岩手
北岡　有喜, ポケットカルテがあなたを守る, 公益財団法人体質研究会第4回特別講演会，2019年6月22日; 京都
湊　拓巳, スマートグラスを利活用した透析療法安全性向上に関する試み, 第64回日本透析医学会学術集会・総会，2019年6月28日; 神奈川
北岡　有喜, パーソナルヘルスレコード（PHR）を利用したビッグデータの解析による統合医療の評価法, 第8回エビデンスに基づく統合医療研究会，2019年9月7日; 大阪
湊　拓巳, 経皮的心肺補助装置の遠隔システムの開発, 第45回日本体外循環技術医学会 大会，2019年10月5日; 愛知
湊　拓巳, スマートグラスによる人工心肺業務の安全性向上に関する試み, 第45回日本体外循環技術医学会大会，2019年10月5日; 愛知
湊　拓巳, スマートグラスによる高度専門的技術の継承, 第73回国立病院総合医学会，2019年11月9日; 愛知
北岡　有喜,【特別講演】ICT/IoTを利活用した医療分野における働き方改革：PHRシステム「ポケットカルテ®」と連動したスマートグラスによる体外循環技術の安全性向上に関する研究開発, 独立行政法人国立病院機構京都医療センター成果発表会，2020年3月14日

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	著　書　・　タ　イ　ト　ル
公益財団法人政策医療振興財団 研究助成事業報告書（平成30年度）	湊 拓巳, 北岡 有喜, 滝川 裕介, 白神 幸太郎, 片岡 剛, 大谷 直哉, 嵯峨根由奈, 瀬津 健太郎. スマートグラスによる体外循環技術の安全性向上に関する研究 公益財団法人政策医療振興財団　研究助成事業報告書（平成30年度）. 2019 ; 233-238
体外循環技術	湊 拓巳, 嵯峨根 由奈, 瀬津 健太郎, 滝川 裕介, 北岡 有喜. 経皮的心肺補助装置の遠隔システムの開発 体外循環技術.　2019 ; 46 :3 :261
独立行政法人国立病院機構京都医療センター成果発表会講演集20200314	北岡 有喜, 湊 拓巳, 滝川 裕介.【特別講演】ICT/IoTを利活用した医療分野における働き方改革：PHRシステム「ポケットカルテ®」と連動したスマートグラスによる体外循環技術の安全性向上に関する研究開発. 2020 ;;51-56

□ 賞罰

総務省　地方創生に資する「地域情報化大賞」　大賞／総務大臣賞受賞　「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」2015,3,6

厚生労働省　第4回健康寿命をのばそうアワード　厚生労働省健康局長優良賞受賞　「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」2015,11,16

□ 院内情報処理業務支援

２０２０年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4505件	（月平均363件）
２０１９年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4776件	（月平均405件）
２０１８年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	5801件	（月平均507件）
２０１７年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4448件	（月平均371件）
２０１６年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4672件	（月平均389件）
２０１５年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	3453件	（月平均288件）
〃	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	1129件	（月平均194件）
２０１４年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	5271件	（月平均439件）
２０１３年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	3771件	（月平均314件）
２０１２年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	3684件	（月平均307件）